国際芸術祭あいち2025
灰と薔薇のあいまに
Aichi Triennale 2025:
A Time Between Ashes and Roses

国際芸術祭 あいち2025 巡回展示

ポップアップ

あなたのまちに、芸術祭がやってくる

豊田市
2025.10.24 (金) - 10.26 (日)
豊田市民芸館

設楽町
10.31 (金) - 11.3 (月・祝)
旧設楽町立田峯小学校

大府市
11.7 (金) - 11.9 (日)
大府市歴史民俗資料館
大府市役所

豊川市
11.14 (金) - 11.24 (月・振替休日)
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

[入場無料 / Admission Free]

「ポップ・アップ!」公式Webサイト
https://aichitriennale.jp/popup/

[お問合せ先] 国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局
〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター内
Tel:052-971-0622 Fax:052-971-6115 E-mail:triennale@pref.aichi.lg.jp

主催 | 国際芸術祭「あいち」組織委員会、豊田市、設楽町、大府市、豊川市
助成 | 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業、一般財団法人地域創造、(公社)企業メセナ協議会

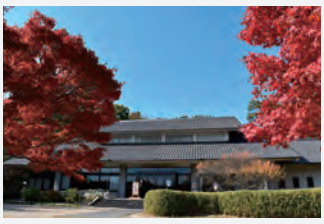
カマラ・イブラヒム・イシャグ《灰と薔薇》2024 アクリル、キャンバス
撮影| Waleed Shah

参加アーティスト Artists

(a) 浅野友理子 / (a) Asano Yuriko
(b) プリヤギータ・ディア / (b) Priyageetha Dia
(c) 札本彩子 / (c) Fudamoto Ayako
(d) カマラ・イブラヒム・イシャグ / (d) Kamala Ibrahim Ishag
(e) 加藤泉 / (e) Kato Izumi
(f) 是恒さくら / (f) Koretsune Sakura
(g) 久保寛子 / (g) Kubo Hiroko
(h) 大小島真木 / (h) Ohkojima Maki
(i) セルマ & ソフィアン・ウィスィ / (i) Selma & Sofiane Ouissi
(j) panpanya / (j) panpanya
(k) シルビア・リバス / (k) Silvia Rivas
(l) 西條茜 / (l) Saijo Akane
(m) 佐々木類 / (m) Sasaki Rui
(n) ロバート・ザオ・レンフイ / (n) Robert Zhao Renhui
(o) 五十嵐大介(特別出品) / (o) Igarashi Daisuke(guest exhibit)

豊田市

会　期｜**10.24** (金) **- 26** (日)
時　間｜9:30 - 17:00
会　場｜**豊田市民芸館**
(第3民芸館、茶室勘桜亭、旧井上家住宅西洋館)
豊田市平戸橋町波岩 86-100
Tel : 0565-45-4039
名鉄三河線 平戸橋駅から徒歩15分



第３民芸館で、「あいち2025」のテーマ「灰と薔薇のあいまに」をイメージしたお菓子とコーヒーのセットを販売します！

豊田市民芸館 Webサイト

ワークショップA

是恒さくら

「みつける！あつめる！民芸館のかたち」

豊田市民芸館のさまざまな民芸品や建物の形を写した型紙を使って、布を切り貼りします。いろんな形を重ねたり、言葉や絵を描き加えたりして、自分だけのランチョンマットを作ります。

日　時｜**10.26** (日) 13:30 - 15:30
場　所｜豊田市民芸館 工房1
対　象｜どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定　員｜15名(要申込・先着順受付)

作品ガイドツアー

10.25 (土) ①11:00 - / ②14:00 - *所要時間各30分程度
集合場所｜豊田市民芸館 第3民芸館(申込不要)

同時開催

鈴木繁男　手と眼の創作
10.11 (土) - 2026. 1.12 (月・祝)　9:30 - 17:00
豊田市民芸館 第1民芸館、第2民芸館

民藝運動を主導した思想家、柳宗悦唯一の内弟子である鈴木繁男(1914-2003)。工芸や直観について柳から直々に学び、その感性は漆絵、陶磁器、装幀などに表現されました。本展では鈴木の多彩な仕事をその蒐集品とともに紹介します。

アンチ・アクション
彼女たち、それぞれの応答と挑戦
10.4 (土) - 11.30 (日)
豊田市美術館

とよたまちなか芸術祭2025 Stereo
10.14 (火) - 10.26 (日)
旧豊田市近代の産業とくらし発見館、喜楽亭ほか

設楽町

会　期｜**10.31** (金) **- 11.3** (月・祝)
時　間｜9:00 - 16:00
会　場｜**旧設楽町立田峯小学校**
北設楽郡設楽町田峯字下畑 9
新東名高速道路 新城Icから車で50分

会期中には、米麹を練り込んだソフトクリーム、酒粕を餌に食べ育った黒毛和牛の肉まん、お酒の仕込み水で淹れたコーヒーなどを提供する関谷醸造株式会社(設楽町)のキッチンカーが出店します！

設楽町 Webサイト

ワークショップB

浅野友理子

「灰で植物を描く！」

人の生活と関わりのある「灰」の文化について紹介しながら、数種類の灰のほか日本画の画材や技法を用いて、設楽町で採集した植物を描きます。顔料から絵の具を作る体験もできます。

*時間内のお好きなタイミングにお越しください。

日　時｜**11.2** (日) 13:30 - 15:30
場　所｜旧設楽町立田峯小学校 図書室
対　象｜どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定　員｜なし(申込不要 *材料がなくなり次第終了)

*14:00 - アーティストトークがあります。(30分程度)

作品ガイドツアー

11.3 (月・祝) ①11:00 - / ②14:00 - *所要時間各30分程度
集合場所｜旧設楽町立田峯小学校 図書館(申込不要)

お立ち寄りスポット

田峯城

戦国時代において奥三河一帯を支配した田峯菅沼氏五代の居城で、時代に翻弄された一族の痛ましい歴史の舞台でもあります。本丸ほかの遺構がよく残されており、現在は本丸御殿、本丸大手門、搦手門が復元されています。物見台から見下ろす眺望は一見の価値があります。

定休日｜月曜、祝日の翌日、年末年始 (12.29 (月) - 1.3 (土))
住　所｜北設楽郡設楽町田峯字城 9
お問合せ先｜田峯城 Tel : 0536-64-5505

大府市

会　期｜**11.7** (金) **- 9** (日)
時　間｜大府市歴史民俗資料館 9:00 - 18:00 (最終入場17:30)
大府市役所 平日 7:30 - 21:00 / 土日 8:00 - 21:00
会　場｜**大府市歴史民俗資料館**
大府市桃山町 5-180-1

大府市役所
大府市中央町 5-70
JR東海道線・武豊線 大府駅から徒歩10分

カフェ「KURUTOおおぶ」(大府駅構内)で、11.1 (土) - 12.7 (日) の間「あいち2025」のテーマ「灰と薔薇のあいまに」にちなんだ特製ティラミス「ザクロと炭の香り」を販売します！

大府市 Webサイト

ワークショップC

札本彩子

「ステーキの付け合わせを考えよう！」

ステーキのように見えるコンクリート片を使った作品、《ステーキ岩》。その付け合わせとなる食べ物を、日用品からヒントを得て粘土でそっくりに仕上げます。

*時間内のお好きなタイミングにお越しください。

日　時｜**11.8** (土) 13:30 - 16:30
場　所｜大府市歴史民俗資料館 2F 会議室
対　象｜どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定　員｜なし(申込不要 *材料がなくなり次第終了)

*所要時間30分程度

作品ガイドツアー

11.8 (土) ①11:00 - / ②16:00 - *所要時間各30分程度
集合場所｜大府市歴史民俗資料館 1F ロビー(申込不要)

同時開催

アートオブリスト2025　ワタナベエイジ展
「Morning Monsters W. Eiji」
11.1 (土) - 12.7 (日)
大倉公園休憩棟、管理棟、庭園等

美術館のない大府市において、美術の可能性をまちなかに探るアートイベント「アートオブリスト」。10周年を迎える今年は、このプロジェクトの産みの親であるアーティスト渡辺英司が同姓同名のサイエンティスト(錯視研究者)渡辺英治との偶然の出会いを契機に展観します。

住　所｜大府市桃山町 5-74
お問合せ先｜大府市文化交流課 Tel : 0562-45-6266

豊川市

会　期｜**11.14** (金) **- 24** (月・振替休日) *11.17 (月) は休館
時　間｜9:00 - 17:00 (最終入場16:30)
会　場｜**豊川市桜ヶ丘ミュージアム**
(茶室「心々庵」、第2実習室、会議室)
豊川市桜ヶ丘町 79-2
Tel : 0533-85-3775
JR飯田線 豊川駅・名鉄豊川線 豊川稲荷駅から徒歩15分

出荷量が全国１位のバラの街、豊川市。その名産のバラを期間限定で観覧者に配布します！

実施日｜11.15 (土) 及び16 (日)
対　象｜SNS等で本展をPRしてくれた方、各日とも先着75名

豊川市桜ヶ丘ミュージアム Webサイト

ワークショップD

特別展「埴輪大相撲 豊川場所」より
今城塚古墳出土力士埴輪
(今城塚古代歴史館所蔵)

西條茜

「オリジナル埴輪を作ってみよう！」

豊川市桜ヶ丘ミュージアムで同時開催される埴輪の特別展「埴輪大相撲 豊川場所」にちなんで、焼かなくとも素焼きの質感が出る粘土を使って自分だけのオリジナル埴輪を作ります。

日　時｜**11.16** (日) 13:30 - 15:30
場　所｜豊川市桜ヶ丘ミュージアム 第1実習室
対　象｜どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定　員｜15名(要申込・先着順受付)

作品ガイドツアー

11.23 (日) ①11:00 - / ②14:00 - *所要時間各30分程度
集合場所｜豊川市桜ヶ丘ミュージアム 1F ロビー(申込不要)

同時開催

特別展「埴輪大相撲 豊川場所」
10.18 (土) - 11.30 (日) 9:00 - 17:00 月曜休館 *ただし11.3 (月・祝) 11.24 (月) は開館
豊川市桜ヶ丘ミュージアム　第1～3展示室(有料)

埴輪といえば踊る埴輪や武人埴輪が有名ですが、じつは力士の格好をした埴輪もあって、豊川市内からも出土しています。本展では、全国各地の力士埴輪を一堂に集めて展示します。名付けて「埴輪大相撲 豊川場所」。

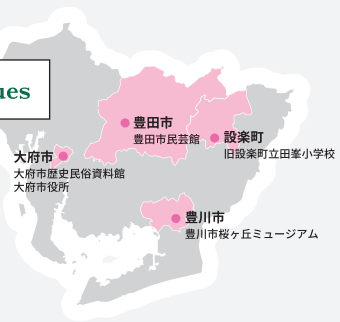
ワークショップのお申込方法

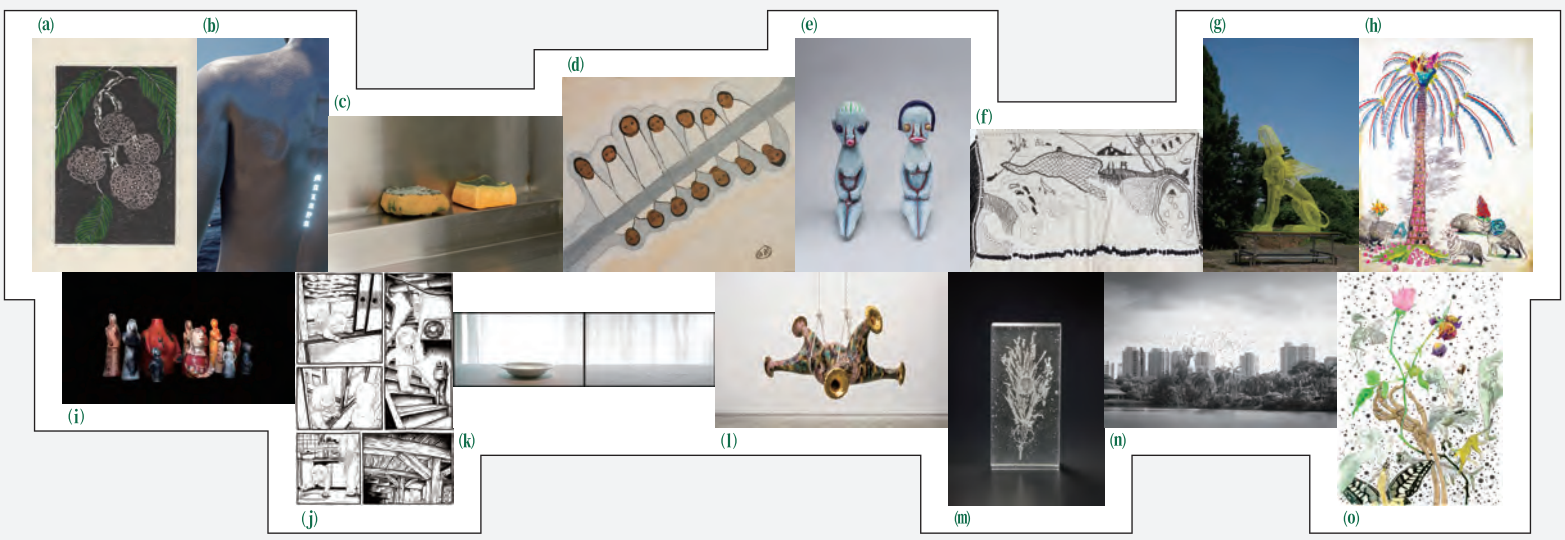
*8.27 (水) 受付開始

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局 ポップ・アップ！係(triennale@pref.aichi.lg.jp)までメールに次の内容を記載してお申込みください。
■ 件名 「巡回展示「ポップ・アップ！」ワークショップ参加申込」
■ 本文 ①ワークショップの記号(AまたはD) ②参加者の氏名 ③参加者の年齢 ④保護者氏名(参加者が小学生以下の場合のみ) ⑤メールアドレス ⑥電話番号 ⑦お住まいの地域(市区町村まで)

県内4つの市町を巡る「ポップ・アップ！」は、国際芸術祭「あいち2025」に参加する14組のアーティストの作品による移動型の展覧会です。個性豊かな会場で、「あいち2025」のエッセンスをご紹介します。さらに、ワークショップやガイドツアーなど、誰でも気軽に楽しめるイベントやプログラムが盛りだくさん。五十嵐大介による「あいち2025」キービジュアルの原画も特別に展示します。ぜひ会場に足を運んで現代アートを体感してみてください！

会場 Exhibition Venues





(a) 浅野友理子《薬草の木版画　トチノミ》2020 木版画(墨、手彩色) (b) ブリヤギータ・ディア《海は青い記憶》2022 シングルチャンネル・ビデオ (c) 札本彩子《モシャス(かぼちゃの煮物)》2023 アトリエで使用していたスポンジ／アクリル、樹脂粘土 (d) カマラ・イブラヒム・イシャグ《灰と人々》2024 アクリル、キャンバス (e) 加藤泉《Untitled(無題)》2004 アルミニウム、ウレタンペイント Courtesy of the artist © 2024 Izumi Kato 撮影| Kei Okano (f) 是恒さくら《原画刺繍『ありふれたくじらジャーナル：牡鹿半島～太地浦』》2017 糸 撮影| 根岸功 (g) 久保寛子《黄色いスフィンクス(座像)》2024 鉄、防風ネット (h) 大小島真木《「ウオルド」原画》(部分) 2009 ペンシル・カラーペンシル・水彩・アクリル、紙 (i) セルマ & ソフィアン・ウィスィ《ラール・リュ陶人形コレクション-ラアルーサ・アート・コレクティブによるコミュニティスペースのための制作(2011-2013)》2011 陶 (j) panpanya「海の家」(7/8ページ) 単行本『商店街のあゆみ』2022所収 (k) シルビア・リバス《迫りくる害》2014 2チャンネル・ビデオ (l) 西條茜《甘い共鳴-Sweet resonance-》2021 陶 (m) 佐々木類《植物の記憶／忘れじの庭-猛暑日の草が生い茂る影にて-》2022 ガラス、植物 撮影| 来田猛 画像提供| アートコートギャラリー (n) ロバート・ザオ・レンフイ《そして大いなる兆候が表れた》2021 シングルチャンネル・ビデオ Courtesy of the Artist and ShanghART Gallery (o) 五十嵐大介(特別出品)《今も灰は降り続き 薔薇の周りを幽霊たちが舞う》(国際芸術祭「あいち2025」のためのキービジュアル原画) 2025 インク・水彩、紙 Copyright © 2025 Daisuke Igarashi All Rights Reserved.

*掲載作品は巡回展示「ポップ・アップ！」出品作品とは異なる場合があります。